

## Rest In Peace

話してほしかった 一人で決めてしまう前に  
待ってほしかった 伝えたいことがあったから  
私は恐れたりせずに 君の話を聞いていたよ

ちょっとしたことに人は救われたりする  
それって奇跡よりもすごいと思うんだ  
二人でそれを「奇跡」と呼べたなら  
互いのヒーローになれたんだ

もう隠れないで ついに居場所を見つけたのなら  
天国なんて信じないけど 君のことは信じるから  
前よりも良い場所に たどり着いたと信じるよ

よく深夜に電話をくれたね  
まるでテレパシーのようだった  
あの時君に言えばよかった 「前が見えないよ」って

あの時の部屋はもう無くなったけど  
そんなことはどうでもいいよね  
気づいたらあまり話さなくなったけど  
そうやってきっと変わっていくんだね

今の部屋も相変わらず眺めが悪くて  
私は相変わらず鏡に映った自分が嫌いだよ  
笑っちゃうよね 変わらないこともあるんだ

その夜 テレパシーのように君に電話をしていたら  
何も知らずに元気?とか言っていたら 少しは話ができのかな  
後悔はないけど気になるよ 君は何を思ったのだろう  
目を閉じてこの世に別れを告げた時

窓の外は相変わらず酷い眺めで  
相変わらず鏡に映る自分が嫌いだけど  
君が良い場所にいることを願うよ  
前よりも良い場所にいることを願うよ

いつか歌ってみるよ 君の好きなあの曲を